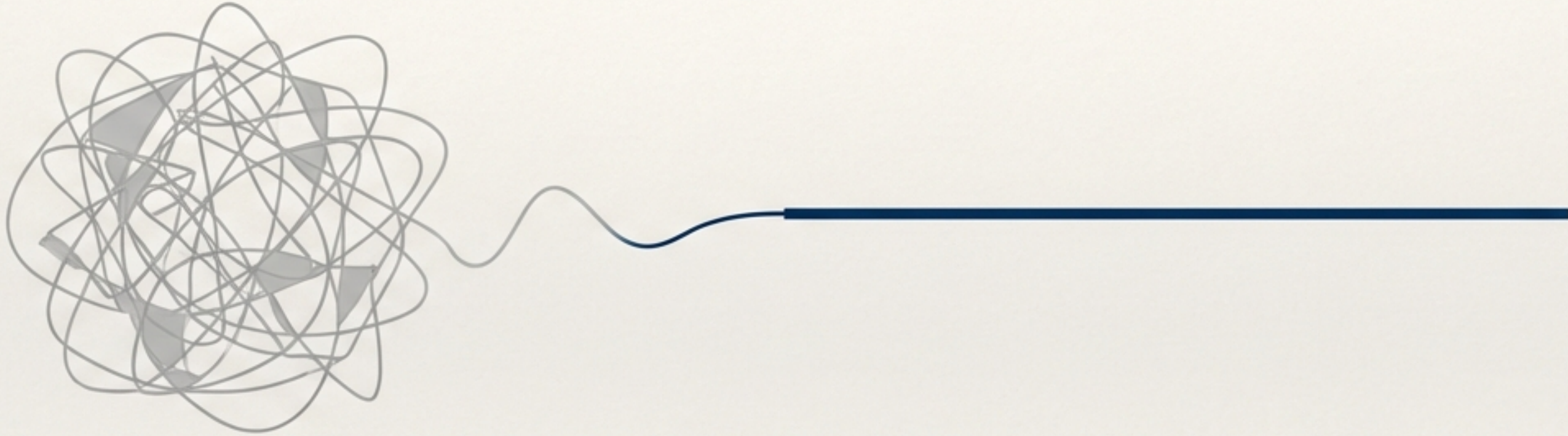


「学校DX」その言葉に、 私たちは何を期待しているか？



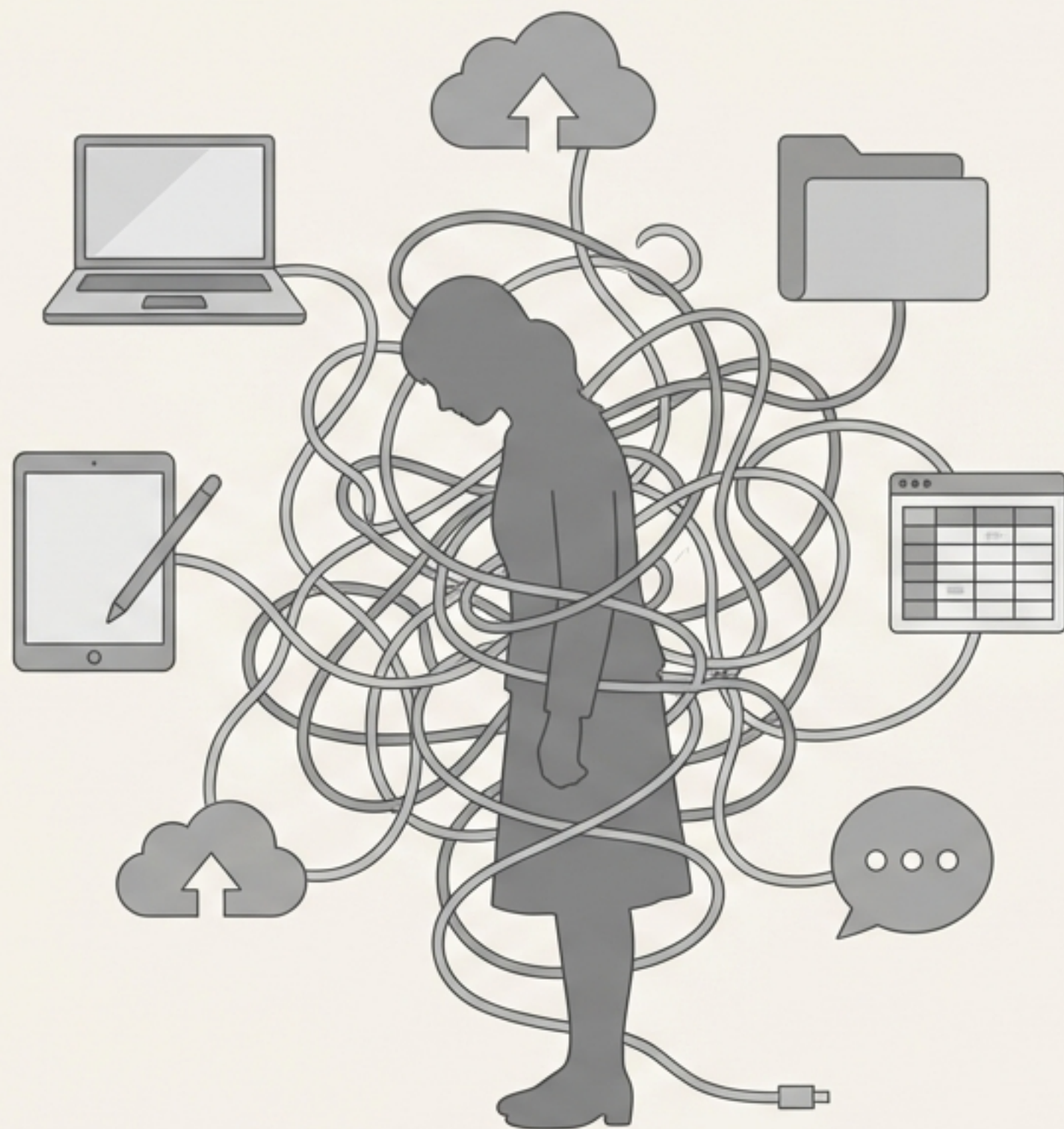
デジタル化の罨を越え、真の変革を導くために

デジタル化で、かえって 仕事が増えていませんか？

「デジタル技術を活用して学校を変えましょう」—
この言葉は、目的と手段を混同させる危険なフレーズです。

多くの現場で、新しいツールが導入されても、本質的な業務は変わらず、教員の負担はむしろ増大しています。

これは、真のDXではありません。



多くの人が見誤る、「DX化」と「デジタル化」の決定的な違い

デジタル化 (Digitalization)

既存の業務プロセスはそのままに、アナログな作業をデジタルツールに置き換えること。

多少の効率化は進むが、教員はいつまでも管理のための仕事から解放されない。

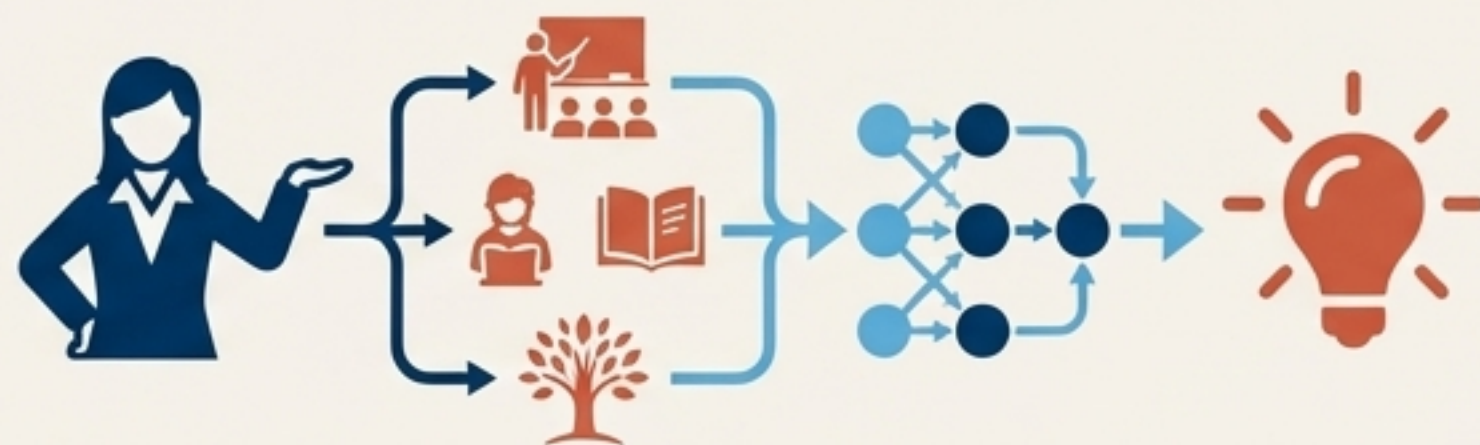


手段の目的化, 業務の置き換え

DX化 (Digital Transformation)

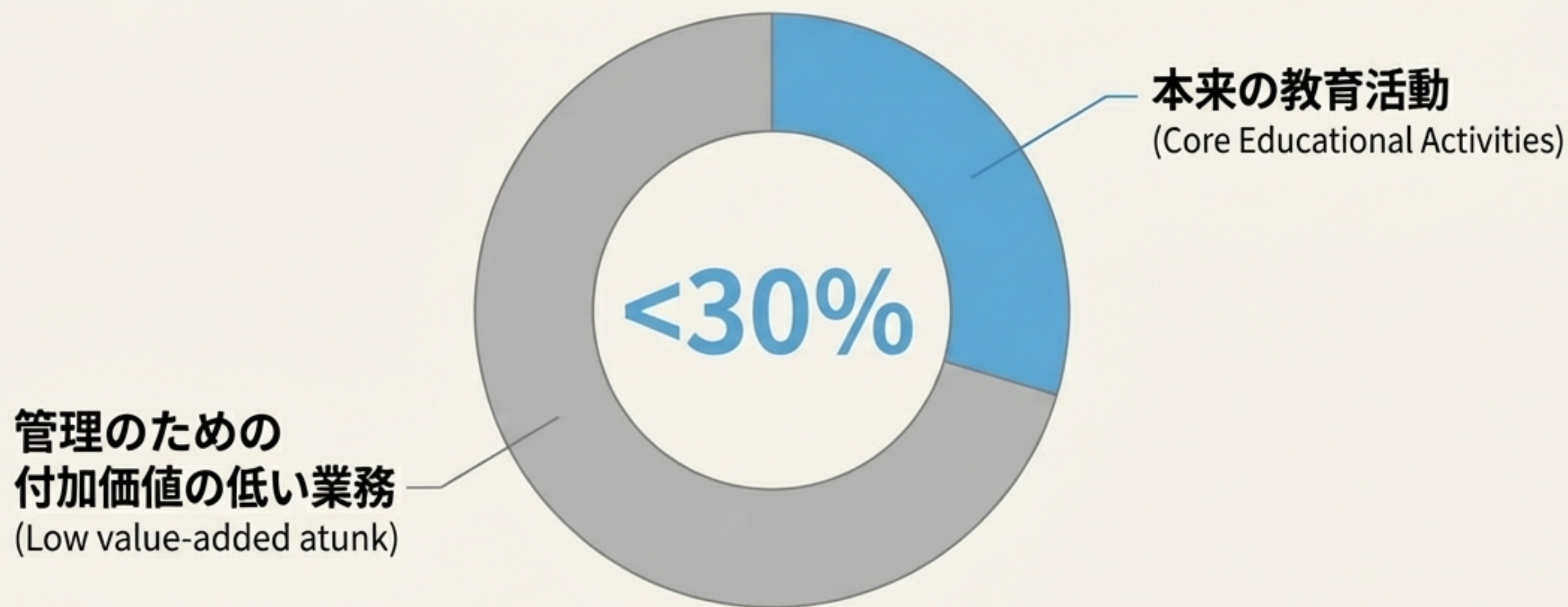
業務の本質を見極め、プロセスそのものを根本から再設計すること。デジタルはそのための手段。

価値のない仕事が消え、教員は本来の教育活動に集中できる。



本質の見極め, プロセスの変革

衝撃の事実：教員の価値ある仕事は、全体の30%未満



70%以上の業務例： ・ 日報の作成 ・ 各種報告書の作成 ・ 依頼のためのレポート作成

「整理」なくして「整頓」なし。学校DXも全く同じです。

不要なモノがあるまま「整頓」する



不要なものまで対象となり、ムダな作業が発生する。
見かけは綺麗でも、本質的な問題は解決しない。

まず「整理」で不要なモノを捨てる



必要なものを、すぐに使える状態にする。
これが真の効率化。

真のDX化とは、 本質を見極め、根本から 問い直すこと

真のDX化とは、何をデジタル化するかを考える前に、まず「その仕事は本当に必要か？」を問うことです。

それは、今までの慣習や習慣そのものを変えることを意味します。

このステップがなければ、DXは単なるデジタルツールの導入で終わり、変革は頓挫します。

学校DXの真の目的は、ツール導入にあらず

**将来の日本を担う、
世界的に見ても高い学力と人間力を持つ
人材を養成すること**

この理想とする姿を追求した結果として、デジタル技術の活用があるべきです。

DXを阻む、最も大きな壁



「今までの慣習や習慣を変えることができれば、真のDX化は頓挫します。」

真のDX化へ至る、唯一の道筋

1

価値観の共有（Share Values）

教育現場におけるあるべき姿を科学的・客観的に追求する。

2

ムダの発見（Discover Waste）

価値のない仕事は何かを見つけ出す。

3

慣習の打破（Break Customs）

慣習、習慣、ルールを本質から見直し、変える。

4

デジタルの活用（Utilize Digital）

変革された新しいプロセスを、デジタル技術で加速・支援する。

事例で見る：教員の報告業務における「デジタル化」と「DX化」

デジタル化 - Digitalization

問：どうすれば日報を効率的に作成できるか？

解：報告書作成システムを導入。入力が簡単になり、提出が速くなる。

結果：報告書作成の時間は多少減るが、教員は依然として毎日報告業務に追われる。



DX化 - Transformation

問：そもそも、なぜ毎日全員の報告書が必要なのか？

解：問題が発生しそうな時だけ介入する仕組みを構築。定型報告を廃止。

結果：管理のための業務そのものが無くなる。教員は本来の業務に時間を活用できる。

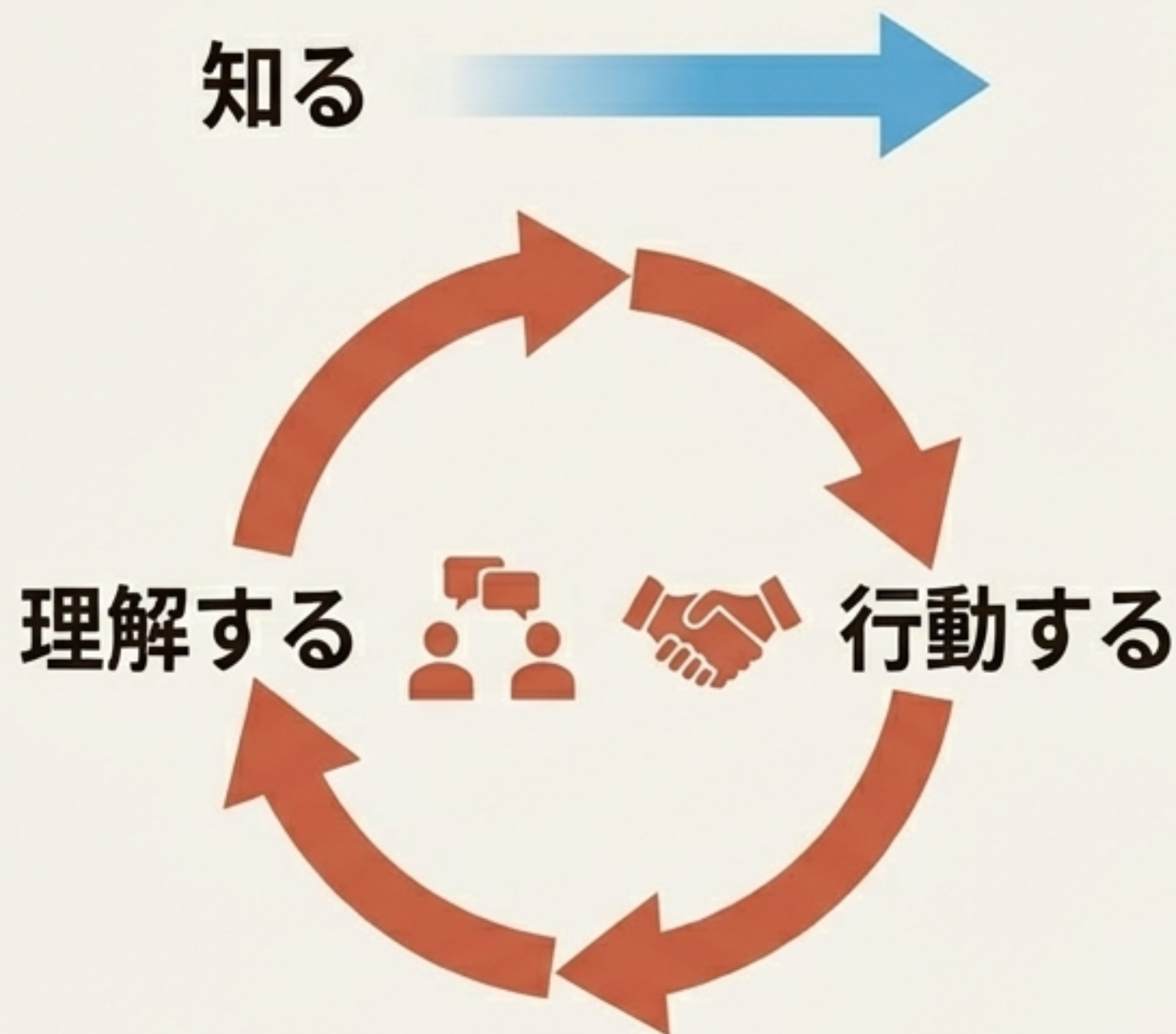


効率化の罠：「知る」だけで「人間力」は 「人間力」は育つのか？

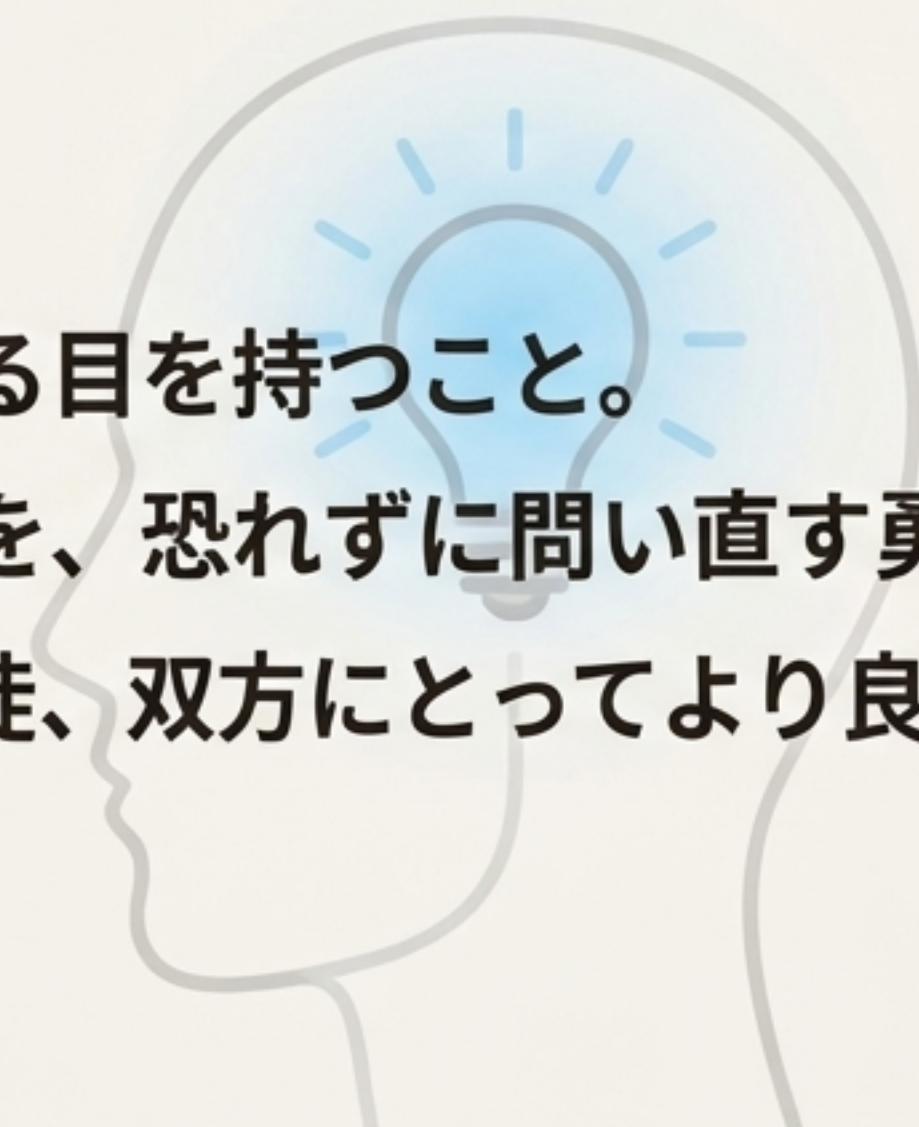
デジタルは「知る」ことの時間を短縮してくれます。

しかし、教育の本質的な部分は、経験に基づいた「理解する」「行動する」プロセスにあります。

真のDXは、効率化によって生まれた時間を、人間力を育むための対話や体験に再投資するものでなければなりません。



学校DXとは、技術導入ではなく「思考の変革」である

- 
- 物事の本質を見極める目を持つこと。
 - 古いしきたりや慣習を、恐れずに問い直す勇気を持つこと。
 - その先に、教員と生徒、双方にとってより良い教育の未来があります。

その第一歩として、自校の状況を以下の視点から考えてみましょう。

自校のDXを考えるための3つの問い

問い 1 貴校のDXが目指す主な取り組みと
は何ですか？
また、それが生徒や教職員にどの
ような利益をもたらすと考えられ
ますか？

自校のDXを考えるための3つの問い

問い 2

学校DXにおける教育のアクセシビリティ向上について、どのように考えますか？

具体的な手段とその効果を挙げてください。

自校のDXを考えるための3つの問い

問い 3

学校DXが教育の効率性と透明性をどのように向上させるでしょうか？

デジタル技術の活用は、教師や教育行政者の役割をどのように変える可能性があるでしょうか？